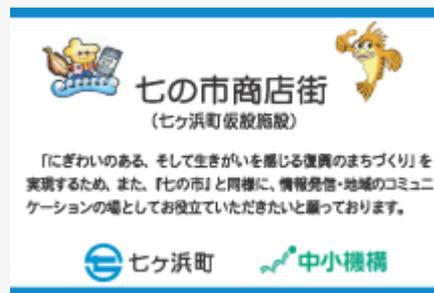


仮設住宅に隣接して商店街を再開 ～『七の市商店街』～

【 宮城県七ヶ浜町吉田浜地区 】

名 称 : 七の市商店街
所 在 地 : 宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜字野山5番9
種 別 : 仮設店舗
延床面積 : 252㎡
入 居 者 : 飲食店、小売店
区 画 数 : 6区画
建物構造 : 軽量鉄骨造1階建て3棟
事業開始 : 平成23年10月3日
完 成 : 平成23年11月25日
供用開始 : 平成23年11月25日



七ヶ浜町は宮城県のほぼ中央部に位置し、三方を海に囲まれた半島状の丘陵地で、古くから漁業の町として発展してきた。町の面積は13.27km²と東北・北海道の市町村では最も小さいが、今回の震災では町の面積の約3分の1が津波で浸水し、農地は99%が浸水、漁業も壊滅的な被害を受けた。また、商工業についても約30%の店舗等が流失し、多くの被災者が仮設住宅で暮らしている。

町では、点在する仮設住宅の中心部に位置する生涯学習センター敷地内での仮設施設整備を中小機構に要望し、平成23年12月11日に七の市商店街としてオープンした。

多賀城・七ヶ浜商工会やNPO法人等からの多くの支援を受け、現在も月に1回イベントを実施しており、仮設住宅居住者の日常生活を支えるだけでなく、町内外からも多くの集客を得て、交流の場としても機能している。

